

## 小浜市ふるさと納税実績報告（令和２年度）

### 1. 令和２年度の実績

令和２年度は12,379件、233,511,001円のご寄附を賜りました。誠にありがとうございました。

### 2. 寄付者の公表（公表することにご了解いただいた方のみ順不同にて記載しています。）

都道府県	氏名	寄付金額
愛媛県	山田 広明	10,000
大阪府	倉光 涼子	10,000
静岡県	澁谷 亮太郎	10,000
東京都	高橋 範	18,000
東京都	野田 康治	30,000
群馬県	伊藤 日出喜	14,000
大阪府	小西 珠世	50,000
大阪府	栗田 昭一朗	30,000
大阪府	出口 源太	30,000
大阪府	田辺 雄一郎	10,000
大阪府	山中 和夫	20,000
京都府	谷口 和久	15,000
鹿児島県	北 健吾	17,000
東京都	榎波 孝之	45,000
滋賀県	中嶋 光代	15,000
神奈川県	宇賀 大智	18,000
福島県	井家 賢智	45,000
沖縄県	一瀬 宗也	10,000
愛媛県	山田 広明	10,000
東京都	出口 達也	44,000
神奈川県	久保 さやか	15,000
東京都	加藤 聡	100,000
大阪府	川口 専造	10,000
兵庫県	門戸 正	10,000
岐阜県	加藤 俊介	13,000
愛知県	伊勢 宣孝	18,000
東京都	萩原 豊	10,000
静岡県	福田 寛	30,000
東京都	高橋 範	18,000

大阪府	田中 喜代志	20,000
大阪府	鈴木 創太	20,000
東京都	内藤 麻緒	22,000
神奈川県	津田 雅奈子	10,000
東京都	前田 直人	40,000
京都府	達川 和彦	10,000
兵庫県	中川 真樹	15,000
埼玉県	戸澤 健	10,000
大阪府	東海 玲美	10,000
福岡県	青柳 俊彦	10,000
石川県	横川 一郎	14,000
香川県	山本 仁	10,000
神奈川県	押野 真也	14,000
神奈川県	福島 大輔	22,000
熊本県	大熊 麻起子	10,000
東京都	石井 恵	10,000
兵庫県	久米 俊樹	10,000
鳥取県	平井 敦	15,000
東京都	安藤 あや	10,000
兵庫県	藏本 要二	10,000
広島県	亀井 英一	15,000
愛知県	鈴木 文也	10,000
兵庫県	根岸 太郎	20,000
大阪府	川尻 勝久	30,000
千葉県	渋谷 俊彦	10,000
東京都	小寺 光輝	10,000
東京都	島田 謙	10,000
東京都	児玉 顕彦	15,000
愛媛県	関谷 慶介	24,000
愛知県	鈴木 文也	10,000
大阪府	木野 平資	10,000
茨城県	菅谷 郁夫	10,000
愛知県	安藤 裕	40,000
愛媛県	山田 広明	10,000
兵庫県	中川 真樹	20,000
福井県	辻岡 和孝	15,000
岐阜県	松本 修治	30,000
神奈川県	藤崎 伸夫	10,000
大阪府	山村 龍	10,000
静岡県	八木 十詩子	10,000

福井県	森山 恭道	10,000
埼玉県	田山 一己	10,000
青森県	江藤 俊也	11,000
静岡県	小澤 龍司	14,000
東京都	小寺 光輝	10,000
大阪府	和田 寿三	10,000
大阪府	小野 由美	10,000
東京都	鈴木 王洋	15,000
東京都	平山 由紀子	10,000
埼玉県	田山 一己	10,000
大阪府	鈴木 創太	20,000
福井県	川瀬 崇晴	80,000
東京都	奥田 浩子	10,000
大阪府	東泉 英次郎	100,000
香川県	吉村 裕	30,000
福井県	谷口 茜	10,000
神奈川県	三笠 貴彦	10,000
石川県	橋本 敬	10,000
神奈川県	酒井 洋臣	10,000
福井県	須田 喜代司	20,000
大阪府	田中 喜代志	20,000
京都府	小西 純一	300,000
大阪府	川口 専造	10,000
大阪府	山中 和夫	20,000
大阪府	匿名	500,000

### 3. 使途について

寄付金の使途	寄附金額（円）
産業振興	29,479,000
教育・福祉の充実	38,146,000
北陸新幹線敦賀開業アクションプラン先行事業	6,781,000
食のまちづくりの新展開事業	7,900,000
日本遺産 NEXT STAGE 事業	3,285,000
新集落活性創造事業	2,649,000
指定なし	143,891,001
新型コロナ助け合い寄附金	1,380,000

令和2年度に小浜市にお寄せいただいた寄付金は、生涯食育推進事業、御食国若狭おばま食の教育推進事業、ふるさと小浜MIRAI事業、集落活性化支援事業、「鯖、復活」養殖拡大プロジェクト等に活用させていただきました。

### 【生涯食育推進事業】

小浜市では、感受性が高く味覚をはじめ各種感覚機能や人格形成に重要な幼児期の食育が重要であると考えています。そこで、平成15年秋から、幼児の料理教室「キッズ・キッチン」を開始しました。

「キッズ・キッチン」は、一般的な料理教室ではなく「料理を学ぶのではなく、料理で学ぶ」教育プログラムです。料理をするのは子どもだけで、親は手出し口出しをせず、見守る立場に徹してもらいます。

栄養の知識や料理の技術習得はもちろんですが、それだけにとどまらず、日本の食文化、マナー、協力し合うこと、ルールを守ること、他人を思いやることなど社会の中で生きていく上で大切なことを総合的に学べるよう指導し、さらには魚などを捌いて「命の大切さ」を感じてもらうなどたくさんの教育的要素を盛り込んでいます。

小浜市では私立と公立の保育園・幼稚園・こども園の全年長児が、この「キッズ・キッチン」に参加する「義務食育」体制をとっています。



(参考動画) <https://www.youtube.com/watch?v=C13DdG0yyqQ>

### 【御食国若狭おばま食の教育推進事業】

小浜市では、市内の全小中学校において、地域の生産者団体の協力により、地場産食材を使った学校給食を実施しています（校区内型地場産学校給食）。給食時には校内放送で「本日の食材の若狭カンランは〇〇さんの畑で収穫されたものです。」といったアナウンスが流れ、生産者の顔が見える学校給食が実現しています。また、毎年1月の学校給食週間には、児童と生産者の方々との「交流集会」や「給食感謝祭」が行われています。



(参考動画) <https://www.youtube.com/watch?v=fS1QH35aXk>

## 【ふるさと小浜MIRAI事業】

小浜市では高校や大学進学後に帰ってくる若者が少ない現状です。小・中学校の時期からふるさとの魅力を学び、郷土愛を育むことにより、子どもたちに小浜のすばらしさを感じてもらい、事業に取り組んでいます。地域の人や地元企業の協力を得ながら、地域素材を活用したまちづくりの重要性や魅力を子どもたち自らが体感し、地域に貢献する喜びを実感できるような取り組みを行っております。

## 【集落活性化支援事業】

小規模・高齢化集落の機能維持や地域全体の活性化のため、小浜市内の12地区において「まちづくり協議会」を設立しています。市では、協議会が主体となった活動に対する支援と担い手育成のための研修会などを実施しています。令和2年度は、国富の郷づくり協議会が、旧国富小学校の整備のための草刈機の購入や、コウノトリの営巣のための人口巣塔を設置するなどそれぞれの地域資源を活かした取り組みを行っております。

## 【「鯖、復活」養殖拡大プロジェクト】

刺身で食べられる小浜育ちの鯖を養殖する取り組みが始まりました。名付けて「鯖、復活」プロジェクト。このプロジェクトは、小浜の鯖文化の新たな展開となり、鯖を切り口に産業振興や誘客促進につなげることで、にぎわいを創出し、まちを元気にしようというものです。

～今、なぜ鯖なのか～

小浜の鯖は、一塩して京都に運ばれ「ハレの日には鯖寿司を食べる」という京都の食文化を創り出しました。小浜では、行事の際などに、串に刺して豪快に焼き上げた「焼き鯖」を食べる習慣がよく見られます。獲れすぎて食べきれない鯖を長持ちさせておいしく食べるための「へしこ」や「なれずし」、小浜独自のしょうゆベースの干物「おばま醤油干（しょうゆぼし）」といった加工技術も発達しています。鯖は、小浜のまちや文化、歴史を語る上で重要なキーワードなのです。

しかし、かつて豊富に獲れた鯖は、乱獲の影響とも、温暖化の影響ともいわれ、はっきりした理由は分かっていませんが、全国的にサバの漁獲量が減る中で、小浜の漁獲量も激減し、平成26年の漁獲量は1トにも届きませんでした。

～鯖、復活で鯖文化の新たな看板を～

市では、現在は漁獲量が減ってしまった小浜の鯖を、養殖という技術で復活させる取り組みを、平成28年6月から田烏区の釣姫地先の海で始め、平成30年度からは酒粕を混ぜた餌で育てた「小浜よっぱらいサバ」というブランド名で出荷しています。

現在は産学官が連携し人工種苗の安定的な生産技術の確立とともに、IoTを活用した効率的な養殖技術マニュアルの作成に取り組んでいます。

小浜の海で育った、とびきり新鮮で、刺し身でも食べることができる小浜よっぱらいサバで、小浜に再び賑わいをもたらすことを期待しています。



よっばらいサバ刺身



焼き鯖



へしこ



なれずし

小浜市への温かいご寄附、ありがとうございました。お近くにお越しの際は、是非小浜市へお立ち寄りください。